

ハードウェアの装備力を誇るのではなく、技術を高め難題を解決できるテストラボをめざして。



電子機器が社会のあらゆる方面に広がる中で、EMC試験の重要性が日増しに高まっています。私たちイーエムシージャパンは、豊富な試験実績と技術力で多くのお客さまから信頼をいただき独立系の試験機関です。防衛装備品、車載電子機器を中心に民間航空機、宇宙開発、一般民生品にいたるまでさまざまな試験を手がけ、設立以来独自のポジションを築き上げています。

私たちは、EMC試験という専門領域で技術をひたむきに追求し、電磁波に関するあらゆる問題解決を実現します。

電磁波環境試験については、日本国内はもとより世界各国に多種多様な規格があり、これに適合しなければいかなる電子機器も製品化できません。規格は、電子機器の性能向上や安全に対する社会意識の高まりを背景に年々ハードルが高くな

り、クリアするのが容易でなかったり、試験方法が定かではないものも数多くあります。

私たちは、お客さまから持ち込まれる課題に困難が伴うほど、どのような測定方法が最適か、どうすればパスできるのかを考え、クリアすることに喜びを見出します。そうして、これまでにいくつもの難問に問題解決の答えを用意してきました。ハードウェア(測定器)を揃え、ボタンを押すだけのラボではなく、過去に培った経験と持てるノウハウをフルに動員して試験技術にさらに磨きをかけ、専門分野で他社にない強みを発揮し、問題解決をサポートするラボ。私たちがめざすのは、そんなテストラボです。

またイーエムシージャパンは、技術志向を強める一方で、ご利用いただくお客さまに心から喜んでいただけるラボをめざしてサービスの向上、充実につとめています。一度お訪ねいただいたお客さまから、『またぜひ利用したい』というお言葉をいただくことこそ、私たちの喜びです。イーエムシージャパンの技術とサービスを、ぜひ一度ご検討ください。

**代表取締役社長 村上 薫**

<b>社名</b>	<b>設立年月日</b>
株式会社イー・エム・シー・ジャパン EMC Japan Corporation	1989年4月6日
<b>資本金</b>	<b>従業員数</b>
1,700万円	50名
<b>関連会社</b>	<b>取引銀行</b>
株式会社EMCシステムズ	りそな銀行、きらぼし銀行、日本政策投資銀行、 三菱UFJ銀行
<b>本社所在地</b>	
〒252-0154 神奈川県相模原市緑区長竹 210-3 TEL 042-784-8005 FAX 042-784-8007	

## 本社テストサイト

〒252-0154 神奈川県相模原市緑区長竹 210-1 TEL 042-784-8005	第1,5,6,7,12,13 テストサイト
〒252-0154 神奈川県相模原市緑区長竹 210-3 TEL 042-784-8005	第2,3,4,24,25,26,27 テストサイト
〒252-0153 神奈川県相模原市緑区根小屋1744-8 TEL 042-784-8006	第8,9,10 テストサイト
〒252-0154 神奈川県相模原市緑区長竹 209-3 TEL 042-784-8005	第11テストサイト

## 刈谷テストサイト

〒448-0834 愛知県刈谷市司町 5-96-1 TEL 0566-45-7600 FAX 0566-45-7605	第16,17,18,19 テストサイト
--	---------------------

## 相模原テストサイト

〒252-0212 神奈川県相模原市中央区宮下 2-12-11 TEL 042-703-3011 FAX 042-703-3281	第20,21,22,23 テストサイト
--	---------------------

1989年4月	神奈川県津久井郡津久井町根小屋2142にてEMI測定事業開始 本社・第1テストサイト開設	2008年1月	VCAと提携
1989年6月	第1テストサイト VCCI登録	2010年7月	神奈川県相模原市緑区長竹210-1に第1・5・6・7テストサイト開設
1989年9月	神奈川県津久井郡津久井町長竹1686-4にてEMI測定事業開始 第2テストサイト開設	2010年10月	第7テストサイト リバレーションチャンバー開設
1989年10月	第1テストサイト FCCファイリング完了	2011年12月	第12テストサイト 小型電波暗室開設
1990年3月	第2テストサイト VCCI登録	2011年12月	BSMI 任命試験所
1990年10月	第2テストサイト FCCファイリング完了	2012年4月	NVLAPの校正業務のスコープ拡大
1995年4月	神奈川県津久井郡津久井町長竹1686-4にてイミュニティ 試験業務開始(EMS試験) 第3テストサイト開設	2012年6月	NVLAPの民間航空機、車載機器のスコープ拡大
1998年3月	神奈川県津久井郡津久井町根小屋1744-8にて 特殊試験業務を拡充(防衛・民間航空機・宇宙・車載機器等) テクニカルセンター第8テストサイト開設 本社移転	2012年7月	ISMS 認証を取得
2001年8月	テクニカルセンター 第9テストサイト開設	2012年12月	第14テストサイト 竣工
2002年7月	ISO/IEC17025試験所としてNVLAP (NVLAP LAB CODE 200584-0) から認定を受ける	2013年2月	第15テストサイト 竣工
2003年5月	NAWI指令における型式認定のEMC (EN45501)試験サイトとして NMIから認定を受ける	2013年8月	第8テストサイト リニューアル
2003年11月	テクニカルセンター 第10テストサイト開設	2015年1月	愛知県刈谷市司町 5-96-1 に第16・17テストサイト開設
2006年11月	神奈川県相模原市津久井町長竹209-3に第11テストサイト開設	2017年4月	愛知県刈谷市司町 5-96-1 に第18・19テストサイト増設
2007年5月	代表取締役村上 薫 就任	2017年8月	神奈川県相模原市中央区宮下2-12-11に第20・21・22・23テストサイト開設
		2020年3月	本社を神奈川県相模原市緑区長竹210-3に移転
		2020年3月	神奈川県相模原市緑区長竹210-3に第2・3テストサイトをリニューアル、第4・24・25・26・27テストサイトを開設

当社は、より良いサービスを提供するためにISO/IEC17025に基づき、品質体制を維持しています。  
また国内外の提携機関から高い技術力を評価されております。



## NVLAP

米国商務省管轄下のNISTによる試験所認定機関です。  
当社の認定適用範囲に限り、試験レポートの発行が可能です。

## NMi

オランダの法定計量試験機関並びに証明書発行機関です。当社はNMi認定ラボとしてEMC試験を行い、その試験データはNMi発行の試験レポートに採用されております。  
EN45501及びOIML勧告(EMCに関する全て)の項目において、発行が可能です。



## VCCI

電源ポート・通信ポート伝導妨害波測定設備、電界強度測定(3m、10m)設備を登録しています。

## FCC

FCC Part15 SubpartB及びPart18試験において、試験レポートの発行が可能です。

## BSMI

台湾經濟部標準検査試験局(BSMI)の任命EMC試験所です。  
CNS13438(情報処理装置)、CNS13803(工業・科学・医療用機器)、CNS13783-1(家庭用電気機器・電動工具)に該当する製品の、台湾へ輸出する際に必要な最終試験データの取得及び、BSMI認証取得までのサポートが可能です。

## 提携機関

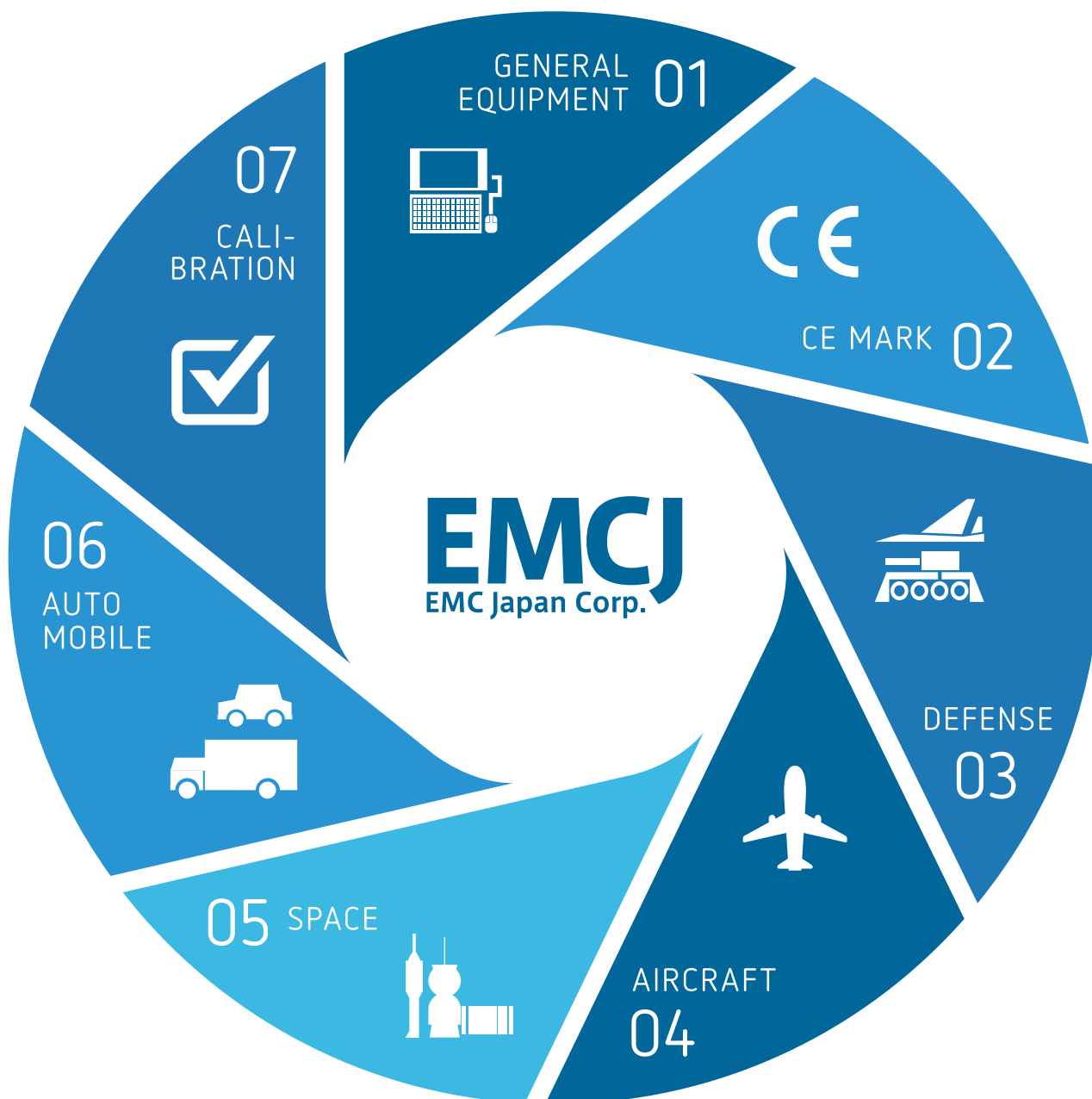
### VCA

新車・農業用また路上以外の車両の認可を行っている英国型式認可機関です。当社では車載EMCにおけるeマーク、R10(Eマーク)関連の試験を行うことが可能です。認定試験の際には、VCAエンジニアの立会があります。



## ISMS BSK

認証番号: BSKS0041  
認証規格: JIS Q 27001:2014 (ISO/IEC 27001:2013)



エレクトロニクスが急速に進化を遂げる中、ますますハードルが高くなっているのが電磁波環境試験です。当社は、電子機器の開発・設計で重要性を増す電磁波環境試験のプロフェッショナルズ。各種試験の計画・実施はもちろん、国内外の試験規格に関する情報提供、アドバイス、コンサルティングなどトータルサービスをワンストップでご提供しています。

## 01. 一般機器 GENERAL EQUIPMENT

オープンサイトで培った測定技術を生かし、パソコン・テレビ・デジタルカメラなどの一般民生機器から、医療・科学・産業、その他多くの分野にわたりEMC試験で豊富な実績を有しています。また国際的に利用可能な法定計量機器のEMC試験を提供している国内唯一のテストラボです。

## 02. CEマーク CE MARK

認証技術支援センターとの提携により、CEマーク取得支援サービスの提供が可能になりました。EMC指令、低電圧指令、機械指令などのCEマーク取得に必要な項目がワンストップで行うことができます。

## 03. 防衛 DEFENSE

戦闘機・ヘリコプター・輸送機など航空機から地上配備の通信機器や戦車にいたるまで様々な防衛装備品に関して、米国MIL規格や防衛省規格によるEMC試験を手がけています。豊富な実績に裏打ちされた試験技術は重工メーカーや大手電機メーカーからも高く評価されています。

## 04. 航空機 AIRCRAFT

防衛省向け航空機で培った試験技術をベースに、ボーイング・エアバスの大型ジェットからビジネスジェットまで、様々な機種 of 装備品・駆動装置の試験を手がけてきました。近年、民間航空機のハイレベルな条件に対応した耐雷試験装置を導入し、この分野のEMC試験でも着実に実績を積み重ねています。

## 05. 宇宙 SPACE

日本の高い技術力を誇るロケットや衛星、国際宇宙ステーション (ISS) に設置されている電子機器は、世界的にも高いレベルを誇っています。当社ではそれらの電子モジュール/観測装置のEMC試験を数多く担当し、宇宙での電磁干渉問題を未然に防いでいることに貢献しています。

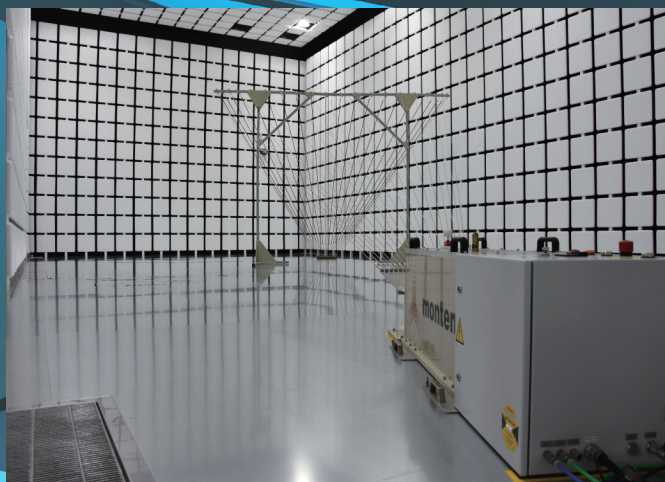
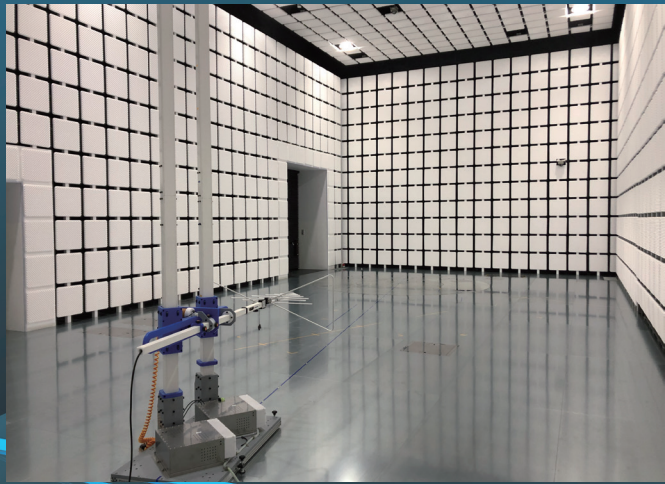
## 06. 自動車 AUTOMOBILE

エンジン制御のECUからABS・ESC・ETCなど、安全性能や省エネルギー性能を支える車載電子機器のEMC試験で豊富な実績を持ち、自動車メーカー・電装メーカーから試験技術に対して高い評価を受けています。充実した試験設備を備え、様々な規格に精通した技術者があらゆるご要望に具体的な解決策を用意いたします。

## 07. 校正 CALIBRATION

温湿度環境が厳密に管理された校正ルームにおいて、ベクトルネットワークアナライザを用いたフル2ポート校正を行い、最も高確度な測定を実現しています。iNARTE EMCエンジニア有資格者も在籍し、“正確かつ信頼性のある校正サービスを提供する”をモットーに、日々校正を行っております。

最新鋭の設備を備えた各テストサイトはお客様の多様な試験に対応できるキャパシティを有しております。



## NO.02-TEST SITE

有効寸法(W×D×H)：9.5m×20.0m×7.85m

床耐荷重：3.0t/m<sup>2</sup>

EUT搬入用扉寸法(W×H)：3.0m×3.6m

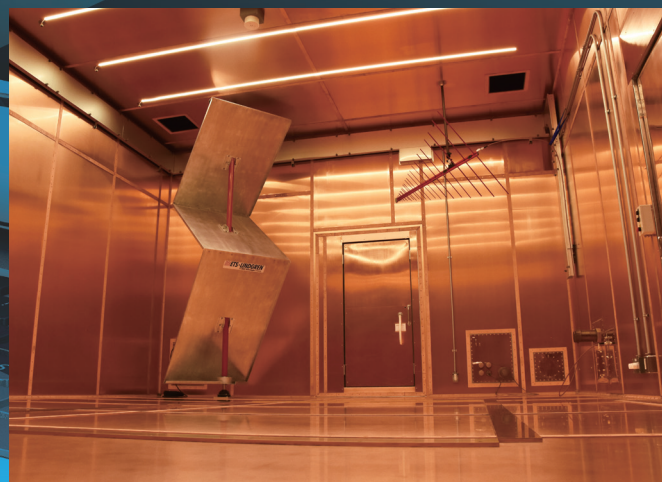
ターンテーブルエリア床耐荷重：8.0t/m<sup>2</sup>

ターンテーブル直径：φ5.0/2.5m

ターンテーブル最大耐荷重(静)：8t (φ5.0m), 8t (φ2.5m)

ターンテーブル最大耐荷重(動)：5t (φ5.0m), 2t (φ2.5m)

対応試験分野：一般機器、車両、小型建機



## NO.04-TEST SITE

【リブレーションチャンバー】

有効寸法(W×L×H)：6.1m×9.5m×4.0m

EUT搬入用扉寸法(W×H)：1.5m×2.3m

対応試験：航空機、車載機器、一般機器

【シールドルーム】

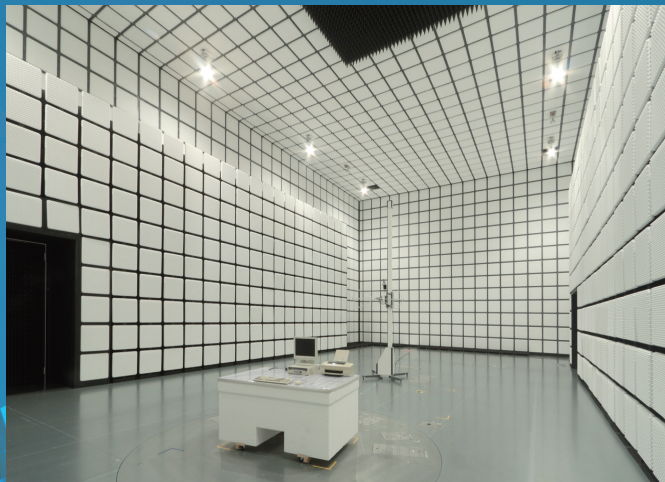
有効寸法(W×L×H)：5.1m×7.5m×2.8m

入口寸法(W×H)：1.5m×2.3m

対応試験分野：航空機、車載機器、一般機器

※上記のテストサイトは、全17箇所ある本社テストサイトの一部になります。

最新鋭の設備を備えた各テストサイトはお客様の多様な試験に対応できるキャパシティを有しております。



## NO.01-TEST SITE

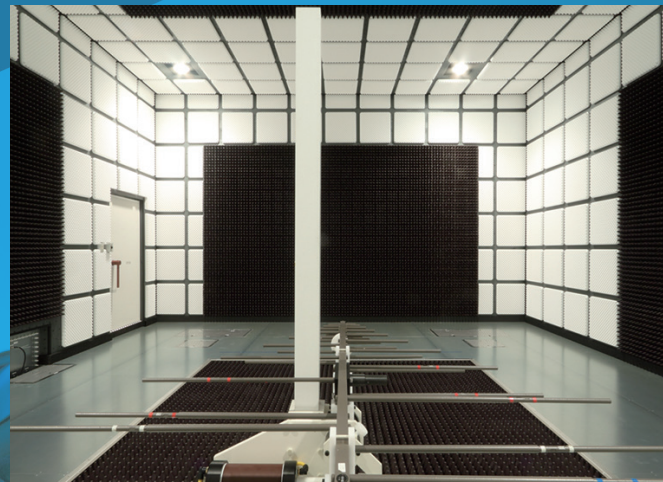
暗室寸法(W×D×H)：12.0m×20.0m×8.5m

床耐荷重：2,700kg/m<sup>2</sup>

EUT搬入用扉寸法(W×H)：3.0m×3.0m

ターンテーブル：直径3.7m、最大動荷重4t、最大静荷重6t

対応試験分野：一般機器、車両、小型建機



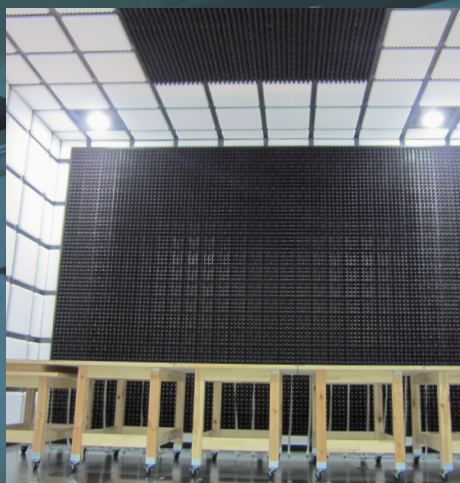
## NO.05-TEST SITE

暗室寸法(W×D×H)：6.5m×8.0m×4.0m

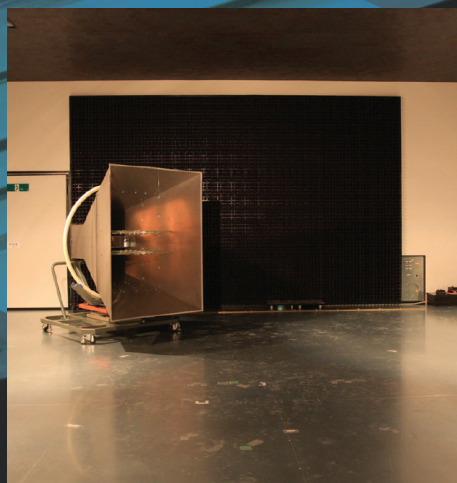
床耐荷重：500kg/m<sup>2</sup>

EUT搬入用扉寸法(W×H)：1.5m×2.3m

対応試験分野：一般機器、無線、防衛、航空機、宇宙、自動車



## NO.12-TEST SITE



## NO.11-TEST SITE



## NO.26-TEST SITE

※上記のテストサイトは、全17箇所ある本社テストサイトの一部になります。



最新鋭の設備を備えた各テストサイトはお客様の多様な試験に対応できるキャパシティを有しております。



## AUTOMOTIVE 専用テストサイト NO.16/17/18/19 - TEST SITE

暗室寸法(W×D×H) : 5.5m×6.5m×3.75m

シールドルーム寸法 : 2.6m×6.5m×2.65m

( No.18/19 Test Site : 2.5m×6.4m×2.65m )

床耐荷重 : 500kg/m<sup>2</sup> ( No.16 Test Site : 1,000kg/m<sup>2</sup> )

### EUT用電源 :

DC60V 30A

1φ2w 100V/200V 30A (60Hz)

**No.16 Test Site :** DC600V 60A

1φ3w 100V/200V 30A (60Hz)

3φ4w 200V/480V 30A (60Hz)

3φ4w 115V/200V 30A (400Hz)

**No.18 Test Site :** DC410V 30A

1φ2w 240V 30A

3φ4w 115/200V 60A (400Hz)

**No.19 Test Site :** DC410V 30A

1φ2w 240V 30A

3φ4w 200V 30A (60Hz)



### シールド特性 :

磁界 : 14kHz~100kHz 80dB, 100kHz~30MHz 100dB

電界 : 14kHz~100kHz 80dB, 100kHz~30MHz 100dB

30MHz~1GHz 100dB, 1GHz~10GHz 80dB

10GHz~18GHz 60dB

EUT搬入用扉寸法(W×H) : 1.2m×2.2m

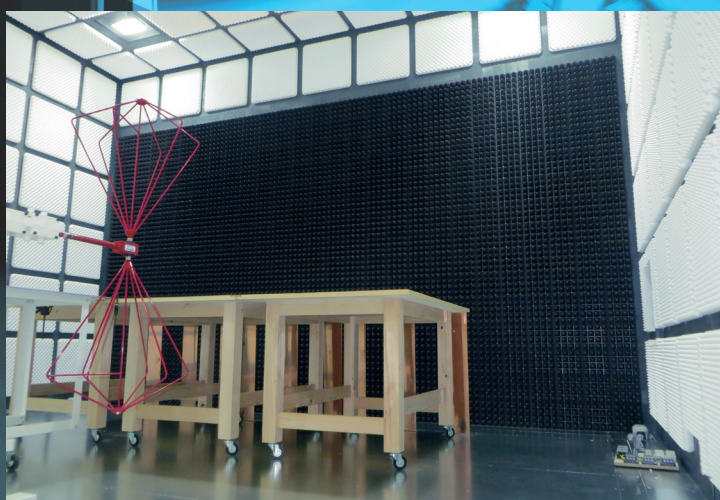
( No.16 Test Site : 1.5m×2.2m )

付帯設備 : エアー ( No.16 Test Siteは高電圧対応 )

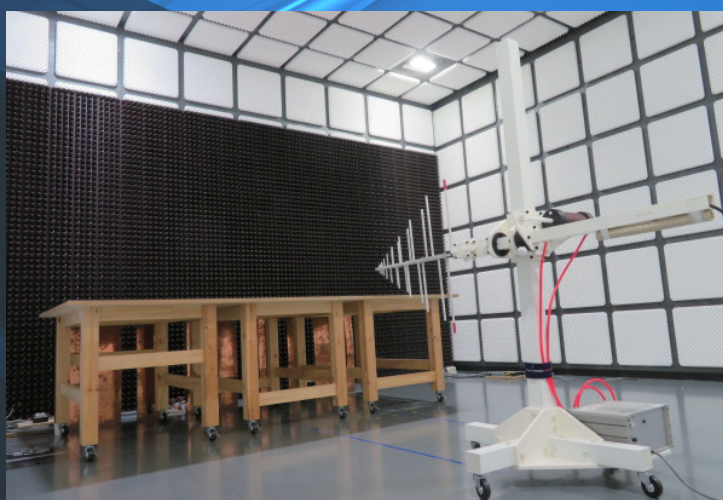
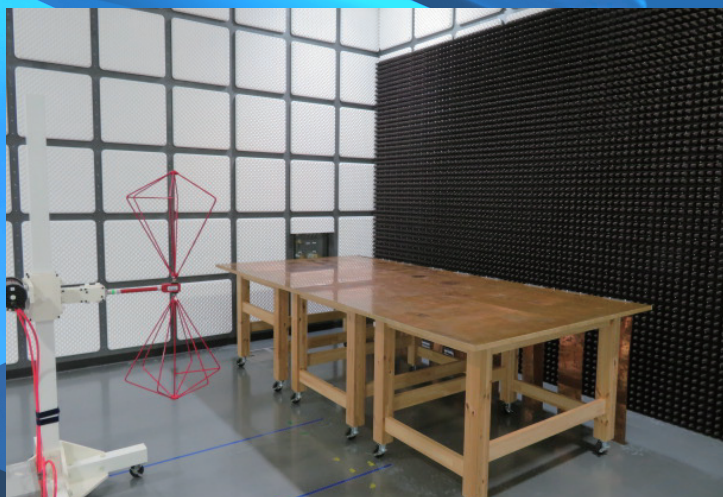
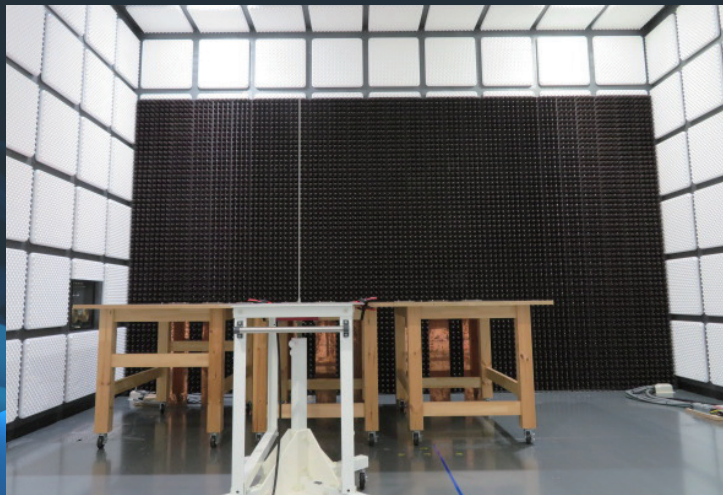
清浄度 : クラス10万以下 ( No.16 Test Siteのみ )

※ No.16 Test Siteは、防衛、航空、宇宙分野の試験にも対応

※ No.18 Test Siteは、防衛分野の試験にも対応



最新鋭の設備を備えた各テストサイトはお客様の多様な試験に対応できるキャパシティを有しております。



## AUTOMOTIVE 専用テストサイト NO.20/21/22/23-TEST SITE

暗室寸法(W×D×H) : 5.5m×6.5m×3.8m

シールドルーム寸法(W×D×H) : 2.25m×6.4m×2.65m

床耐荷重 : 500kg/m<sup>2</sup>

EUT用電源 :

[AC] 200V 60A 1Φ2w50Hz:12kVA

100V 30A 1Φ2w50Hz:3kVA

[DC] 0~500V 60A 30kW

0~100V 30A 3kW

[DC 負荷用ノイズフィルター] 0~500V 200A

No.20/21 Test Site :

[AC] 200~480V 60A 3Φ3w or 3Φ4w 50/60Hz:24kVA, 18kVA

200V 60A 1Φ2w50Hz:12kVA

100V 30A 1Φ2w50Hz:3kVA

[DC] 0~500V 100A, 60A 50kW, 30kW

0~100V 30A 3kW

[DC 負荷用ノイズフィルター] 0~500V 300A, 200A

シールド特性 :

磁界 : 14kHz~100kHz 80dB, 100kHz~30MHz 100dB

電界 : 14kHz~100kHz 80dB, 100kHz~30MHz 100dB

30MHz~1GHz 100dB, 1GHz~10GHz 80dB

10GHz~18GHz 60dB

EUT搬入用扉寸法(W×H) : 1.2m×2.2m

付帯設備 : エアー、高電圧対応